

るるる



今号の表紙
ライフエル駒川

PICK UP

- 1 団らんでできる大切な場所 - イマ -
- 2 思い出のトクベツ旅行案内

HELLO! NEW STAFF
鯉谷さんのひとりごと

大切な場所

団らんできる



12月22日に開催されたお茶会（イマカフェ）の様子。20名の方が来られ、大盛況に。

入居者さんが自由に過ごせるコミュニティスペース「イマ」。その場所を活かすためにしている試みを職員の木原さんから伺いました。

自立している方も多く、入居者さんそれぞれがマンションの一室で生活されているライフエル駒川。その1階にある「イマ」では、クリスマスが迫った22日にケーキやコーヒーを囲んでお茶会が開催されました。「せっかく『イマ』という空間があっても、ふだんあんまり使われていなくて。どうすれば入居者さんに活用して頂けるのか、いろいろなレクを考えて。最終的に『誰かとお話したいのでは』という答えにたどり着きました」。そこで おしゃべりする会を企画したものの、いざとなると“シーン”となり、お題を考えて職員がそばにいないと話が途切れてしまう状態。本来の“お話がしたい”というのとは、ちょっと違うように感じたそうです。「打開策として、コロナの感染も少し落ち着いてきたのでお茶やお菓子を出してみてもいいかなって。『イマカフェ』と題して告知した所、

たくさんの方が来場。コーヒーとお菓子を前に、自然と会話ははずんでいました」。今日行く所がある（今日いく＝教育）、今日用事がある（今日用＝教養）。「以前していたふつうの暮らしと同じような日々を入居者さんに過ごしてほしい、そんなお手伝いができれば良いなという思いを胸にいろいろと試行錯誤しています」。感染対策を十分気をつけたうえで、入居者さんに喜んで頂けるように取り組んでいる姿がみられました。



管理者
山本さん

イマカフェは「今」を楽しみたいと思う入居者様の声と「今」できることを「今」楽しんでほしいと思う職員のがんばりで成功したカフェ。習慣や好みを大切に。「普通の生活」が当たり前にある場所を目指しています。

ライフエル駒川

サービス付き高齢者向け住宅
住所：大阪市東住吉区駒川4-3-7



食器もこだわり雰囲気大切に



22日の甘味は豪華にアイスクリーム

るるる日誌

1



引越しが決まっている三嶋さんを前に「送別会やな、寂しくなるわ」と話される入居者さん。美味しいスイーツと飲み物を味わいながら笑顔で会話されていました。

2



今まであまり話す機会がなかったお2人。お茶会を機に徐々に会話されるようになり、九井さん（右）から話しかけてはコミュニケーションをとられている様子。

3



ある別の日。「イマ」には、入居者さんに編み物を教えてもらう職員・辻村さんの姿が。最近はお休みの日を利用し、入居者さんと交流を楽しめることもあるそうです。

思い出のトクベツ旅行案内

なかなか思うように出かけづらい日々。

「それでも旅行に行きたい、今年こそ!」。尽きない思いを胸に、心に残る思い出の旅行・オススメの旅行先について伺いました。

聞いた人：ライフエル駒川、寿幸苑、
GH・小規模サボテンの花の職員さん

「京都、和歌山、長崎」を挙げられた坪上さん。その中でも長崎については「ハウステンボスに行った時、夜景とイルミネーションがとてもステキでした」と話してくれました。きらびやかな夜の光景を満喫されたようです。



ハウステンボス
(長崎県)



【 答えてくれた人 】

グループホーム サボテンの花の介護士・坪上 千章さん。「新型コロナウイルス感染症の流行が落ち着いたら、また旅行に行きたいと思います」と話してくれました。

「新鮮なのどぐろに逢いに車で来ました。高速で4時間…あいにくの雨。刺身、海鮮丼、どれも大阪で食べるより絶品でした。兼六園に行くものの…雨。次回は電車で、観光や歴史、文化、温泉、良いお酒も楽しみたい!」



金沢
(石川県)



【 答えてくれた人 】

寿幸苑2階の介護士・白井孝弘さん。「コロナ禍でなかなか外出できないが、日々良いお酒に巡りあえるように探しています。落ち着いたら良いお酒に逢いに行きたいです」



玉造温泉
(島根県)

「10年前に妻・子どもと初めて旅行で行ったのが玉造温泉でした。温泉が気持ちよかったのと、勾玉を作ったり、海産物が美味しかったのも思い出。出雲大社やゲゲゲの鬼太郎で有名な境港も車で移動できる距離にあります」

【 答えてくれた人 】

寿幸苑5階でケアマネジャーを務める島田康平さん。「お酒が好きで飲み過ぎてしまい、妻に怒られる毎日です。結婚して25kg増なので、ダイエットしなければと日々反省」。



マリンワールド海の中道
(福岡県)

「水族館内はとても広くてさまざまな魚や海の生き物が見られますが『海の中道海浜公園』もオススメです。行ったのが5月だったのでたくさんの花を見ることができました。あと、カピバラやフラミンゴなど動物もいます」

【 答えてくれた人 】

ライフエル駒川の介護士・村武 清香さん。「出身は島根で高校卒業後に福岡に行き、京都に住んでいたことも。お好み焼きは広島の方がなじみの味だと感じます」



「古民家をリフォームされた宿で、昔の良い所はそのまま、縁側もあり長く滞在したいと思わせる田舎の一棟貸し宿です。自分たちで材料を調達し、おもてでバーベキュー、家の中でお鍋などキャンプのような味わいもあります」



猫とみづばちのいる宿
(淡路島)



【 答えてくれた人 】

小規模サボテンの花で管理者を務める山口純子さん。「コロナ禍で東京に住む初孫に会えず、やっと会えるが2才を過ぎているので『あんた誰?』と泣かれそうで不安いっぱい」

柚木さんが挙げてくれたのは、鹿児島県最南端の離島・ヨロン島。「どこに行ってもとりあえず海がきれいです。百合ヶ浜は絶対行くべき所です。おいしいフルーツや食べ物もたくさんありました。星も本当にきれいでした」



与論島(ヨロン島)
(鹿児島県)



【 答えてくれた人 】

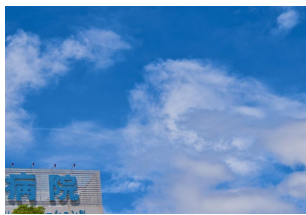
ライフエル駒川の介護士・柚木 亜海さん。「月に約2回は猫カフェに通っています。ペットショップにもよく行きます。そのうち絶対に猫を飼います」と話してくれました。

各事業所で、ときには外にとびだして、最近行なわれたさまざまな活動を紹介します。

1 連携して叶えた再会

日時：11月 事業所：小規模サボテンの花

通所していたご夫婦の奥さまが脳内出血で入院。容体が悪化する中、サボテンの看護師とケアマネが「何とか最後にご主人と会わせてあげたい」とご家族に提案。病院側も面会を許可し、永眠される前に再会を果たしました。



2 思い出の場所へ一時帰宅

日時：12月8日（水） 事業所：寿幸苑

看取りが近づいている入居者さんに「以前過ごしていた場所をもう一度味わってもらいたい」という思いから一時帰宅を計画。何度も打ち合わせを行ない、林UL、藤田CM、居室担当北村CWと金NS付き添いのもと実現しました。



3 ASO部、ぜんざいでおもてなし

日時：1月4日（火） 場所：寿幸苑 倶楽部

日頃から頑張っている職員さんを労うために、ASO部がぜんざいを振るまうイベントを実施。買い出しは今回も堀さんが務め、事務所の玉田さん、床井さんも調理をヘルプ。食べに来てくれた職員さんをもてなしました。



4 食べる楽しさを存分に

日時：1月22日（土） 事業所：ライフエル駒川

歯を治療中のため刻み食だった曾さん。治療終了後もそのままの食事形態でしたが、ライフエルに入居後ご家族から相談が。そこで医療機関と連携を始め、咀嚼や嚥下評価を見直し。ぶじ普通食に戻すことができました。



Hello! NEW STAFF



ケアワーカー
田内 涼太郎さん
(寿幸苑)



ケアワーカー
南 裕子さん
(寿幸苑)



ケアワーカー
山本 真広さん
(寿幸苑)

出身	大阪府大阪市	大阪府	大阪府八尾市
好きな食べ物	からあげ	パスタ	ラーメン
好きなこと・特技	阪神タイガース BiSH	カラオケ	ディスカバーリー ch を観ること

AND MORE！ 主任ケアマネジャー：松川 千花さん、ケアマネジャー：大原 佐有子さん（居宅介護支援事業所） ※12月～1月末の入職者を紹介しています

SNSも更新中！

浪速松楓会のいろいろな情報を、ゆるく発信中！社内報では伝えきれない日常の様子や取り組みを紹介しています。気軽にのぞいて、気が向いたらイイネしてください♪



鯉谷さんの



ひとりごと

No.015

魅力的なヒンディー語

2012年インドに行きました。ご多聞に漏れず、僕もそこでさまざまなトラブルを経験し、大金を失ったり、もう2度と帰国できないと思うことさえありました。そんな刺激的なインドですが、他国には見られない魅力もたくさんあります。その一つがヒンディー語。例えば、「私はうれしい」と言う場合、ヒンディー語では「私にうれしさがとどまっている」という言い方をします。ふしぎな言い方ですね。これは“与格構文”といって、感情など自分の意思や力が及ばない現象については、“それ”が私にとどまっている

と表現するそうです。確かに、“嬉しい”、“悲しい”などの感情は、自分の意思とは関係なく、オートマティックに自分の中に表れてきます。ここがすごく大事なポイントだと思うのです。私たちは感情を表に出さないことを“大人の対応”とし、自分の感情にフタをする習慣があります。感情は、天気と同じように自分の意思とは関係なく自動的に出てきてしまうもので、そこに良いも悪いもないはずなのに。せっかく表れた自分や相手の感情を大切にできること。それはとても大事なことだと思うのです。